

# 猪

# 出

# 没

# 注

# 意

イノシシが民家付近まで頻繁に出没しています。

基本的にイノシシは、臆病で警戒心の強い動物であるため、人を襲うことはめったにありませんが、ケガをしていたり、追われていたりする場合や、至近距離で突然出会った場合などは、パニック状態から襲ってくる可能性があります。

## 注 意 事 項

### 1 日暮れ後の外出を避ける

夜行性ではありませんが、警戒心が強いため、民家付近では早朝や夜間に出没します。

### 2 遭遇した場合、刺激せず静かに立ち去る

たてがみを逆立て、「シュー」「カッカッカ」等と威嚇音を発している場合は、特に注意。後ろを向いて急に走り出したりせず、ゆっくりとイノシシと向かい合ったまま後退し、速やかにその場を立ち去るようにして下さい。

### 3 犬を連れているときは危険

犬と飼い主を敵と判断し、攻撃してくる可能性があります。犬の散歩をするときは、十分に注意して下さい。

### 4 エサになるような物を屋外に置かない

イモ類を好みますが、雑食です。畑の作物や家庭の残飯を食べる他、地中を掘り起し、ミミズ、幼虫、百合の根、球根、草の根等も食べます。家庭菜園を行う場合は、柵で囲いイノシシが侵入できないようにして下さい。

### 5 周囲の刈り払いを行い、見晴しを良くする

イノシシは警戒心が強い動物であるため、近くに自分の身を隠す場がない見晴しの良いところには出没しにくい傾向があります。

イノシシは、移動と定着を繰り返します。

定住期は数日から数か月続き、一晩で10km以上移動すると言われています。

頻繁に出没している時期は、十分に注意が必要です。

イノシシを近づけないようにするため、絶対にエサを与えないでください。